

「校風」が「夢」をバックアップ

「令和」という新しい時代のスタートと共に、今、皆さんが抱いている大切な「夢」に「やる気」というエネルギーをいっぱい充電して「生き生き伸び伸び」とした学校生活を送りましょう。

◆ お互いを支え合う「思いやりの心」

県内外の多くの小学校から集まってきた皆さんは、入学に当たって、友達ができるかどうかが一番の不安だったと思います。それが本校で、本来出会うことのなかった友と出会い、友の心の温かさに触れ、友情を育みながら今を元気に迎えることができているのです。

皆さんは誰よりも、人に大切にされることはどんなに嬉しいことかをこの錦丘で「身」をもって経験しているのです。この錦丘で安心した学びができる環境を支える「思いやりの心」こそが、自らの力を思う存分に発揮できるための絶対条件となっているのです。

◆開校以来、代々受け継がれてきた「校風」

それは「一生懸命に頑張っている生徒を決して笑わない」という校風です。この校風は、人から大切にされることの喜びを誰よりも知っている本校生徒だからこそ築き上げることができた本校最大の宝です。たとえ、考えが途中であっても大きな声で堂々と発言できるのも、答えが間違っていたとしても手を上げて発表できるのも、錦丘にはいつでも失敗を許し合える温かく支えてくれる仲間がいることを皆さん自身が知っているからなのです。

逆に、周りの目を気にして恥ずかしさが邪魔をし始めてしまうと、思う存分に力を発揮できなくなってしまい、何のために本校を選んだのか、本校で学ぶ意義が一気に半減してしまうのです。

中高一貫教育校という環境の中で生まれた「思いやる心」と勇氣ある行動が、他に類を見ない「校風」を生み出し、その「校風」が皆さんの大切な「夢」をバックアップしてくれていることを誇りに、皆さんが「生き生き伸び伸び」とした学校生活を送ることを願っています。

校長

(令和元年5月 全校集会)